

## 第14回健康都市連合日本支部総会議事録（要旨）

【日 時】平成30年7月19日（木） 10時00分～11時45分

【場 所】森のホール21（松戸市文化会館）（千葉県松戸市千駄堀646番地の4）

### 【出 席】

#### 1 会員（第5条第1号）（以下、敬称略）

北海道網走市、愛媛県八幡浜市、東京都西東京市、千葉県市川市、静岡県袋井市、  
愛知県尾張旭市、岐阜県多治見市、千葉県野田市、千葉県我孫子市、千葉県鎌ヶ谷市、  
愛知県名古屋市、千葉県松戸市、愛知県大府市、千葉県柏市、千葉県流山市、  
兵庫県神戸市、神奈川県大和市、東京都台東区、愛知県北名古屋市、三重県龜山市、  
茨城県笠間市、静岡県浜松市、愛知県田原市、愛知県長久手市、北海道帯広市、  
新潟県妙高市、愛知県あま市、香川県高松市、鹿児島県南さつま市、愛知県愛西市、  
大阪府泉佐野市、大阪府吹田市

#### 2 協力会員（第5条第2号）

認定NPO法人健康都市活動支援機構、株式会社コーポレイトデザイン研究所、  
一般社団法人MOAインターナショナル

### 【書面表決】会員（第5条第1号）（以下、敬称略）

宮城県大崎市

### 【委任状の提出による表決】会員（第5条第1号）（以下、敬称略）

宮城県涌谷町、沖縄県宮古島市、埼玉県川口市、愛媛県西予市

※会員のうち出席32、書面表決1、委任状の提出4、計37会員となり、会員の過半数が出席とみなし、本総会は成立している。

※日本支部規約第21条で、総会の議事は、出席した会員の過半数をもって決することと規定されており、協力会員は議決権を有しない。

※日本支部規約第22条（書面表決等）では、やむを得ない理由により総会に出席できない会員は、あらかじめ通知された事項について、書面をもって表決し、又は他の会員を代理人として表決を委任することができる。この場合において、前2条の規定の適用については、出席したものとみなす。

【次 第】

- 1 健康都市連合日本支部長あいさつ  
北海道網走市長
- 2 第14回健康都市連合日本支部総会・大会開催市長あいさつ  
千葉県松戸市長
- 3 健康都市連合日本支部役員紹介  
副支部長：愛媛県八幡浜市長  
監事：東京都西東京市長  
加盟促進部会長：鹿児島県南さつま市（副市長）  
広報部会長：新潟県妙高市（健康保険課長）
- 4 出席者紹介  
会員代表者、協力会員代表者
- 5 健康都市連合事務局長あいさつ  
中村 桂子 氏
- 6 議事
  - (1) 第1号議案 平成29年度健康都市連合日本支部の事業報告の承認について  
→異議なく、承認
  - (2) 第2号議案 平成29年度健康都市連合日本支部の収支決算及び監査の承認について  
→異議なく、承認
  - (3) 第3号議案 平成30年度健康都市連合日本支部の事業計画（案）の決定について  
→異議なく、承認
  - (4) 第4号議案 平成30年度健康都市連合日本支部の収支予算（案）の決定について  
→異議なく、承認
  - (5) 第5号議案 平成30年度健康都市連合日本支部の役員（案）の選任について  
→異議なく、承認  
支部長に愛媛県八幡浜市長、副支部長に千葉県松戸市長、東京都西東京市  
監事に三重県亀山市長を選任

(6) 第6号議案 第15回健康都市連合日本支部総会及び大会の開催地（案）の決定について  
→異議なく、承認  
開催地は香川県高松市に決定。

(7) 協議事項

ア 会員の新規加入促進について

千葉顧問

「健康都市連合にも理事を選出しているが、現在、加盟数が減少している状況である。加盟を促進するためには、市長が近隣や親しい自治体に声掛けすることで健康都市連合の理解を深めて頂き、それにより加盟に繋げることができればと思う。そのようなかたちで加入促進に、ご協力いただきたい。」

→異議なく、承認

イ 「e-ラーニング」によるボランティア団体のエンパワーメントについて

千葉顧問

「機構が来年度から新しい事業としてスタートしようと考えている。今回の大会も多くのボランティア団体が参加されていますが、これまでも機構は、健康推進員さんを中心にはパートナーズ事業を行っている。推進員さんの高齢化などにより人材育成や再教育が課題となっている現実もあり、e-ラーニングを活用した事業を無料で実施し、課題解決に活用していただきたい。費用は全て機構が負担するものです。このようなことで、地域の健康の推進を図っていきたい。」

静岡県袋井市長

「健康推進員はこの事業をどういったかたちで活用できるのか」

千葉顧問

「一つは食生活、二つ目は運動、三つ目は社会参加を3つの柱として、メタボ対策に取り組むもの、また、マンネリ化になりがちなことに対し再教育や推進員の育成に取り組んでいただきたい。現在、実施しているパートナーズ事業と連携した取り組みでもいいと考えている」

静岡県袋井市長

「この事業を紹介することにより、新規加盟促進にもつなげることも考えられる。」

千葉顧問

「スケジュール感としては、来年4月又は総会時期になるかもしれない。今後、事業内容を紹介していく」

→異議なく、承認。

7 活動報告

\*報告順番を変更し、「健康都市連合理事活動報告」から報告

(3) 健康都市連合理事活動報告

愛知県尾張旭市長 水野 義則氏

(1) 健康都市連合事務局

健康都市連合事務局長 中村 桂子 氏

(2) 認定N P O 法人健康都市活動支援機構

認定N P O 法人健康都市活動支援機構 曽川 大 氏

以上